

① 事前アンケートの結果について

② 新物効法の施行について

(質疑応答共有)

③ 改正貨物自動車運送事業法の施行について

(質疑応答共有)

※ ②、③は2、3月に全国で行われた国交省説明会の内容に基づき説明いたします。

④ **参考資料紹介**

④-1 最近のトピック (各省報道発表資料等)

④-2 **参加者の問題意識、運賃交渉・業務効率化成功事例**

# 事前にいただいた問題意識等

## ● 商慣行の見直し

### トラック運送事業者の皆さんから

- ・実運送事業者が報われてない背景を改善する。・業界の仕組み改善、**多重構造無くすべき**。
- ・マッチングやバス予約の進捗状況
- ・**コンプライアンスを徹底**の上で適正な取引環境を整備すること。
- ・荷主（利用者）の理解とドライバーの増員。・荷主、物流会社のコストアップと輸送力の低下。
- ・マッチングは今の時代当たり前で効率もいいが、利用運送業者に丸受けして流している者もいる。
- ・再委託は2次まで、運賃から手数料を引かないよう元請けが実運送の請負階層と運賃の把握を行ってほしい。
- ・運輸防災マネジメント、安全衛生マネジメント、3Rプラスチック宣言、健活宣言、パートナーシップ、健康経営、等運輸を取り巻く物の一覧表

### 元請トラック運送事業者の皆さんから

- ・立場の弱い運送事業者に対してよりも、**荷主に対して強かに指導して頂きたい**。
- ・荷主企業（発荷主・着荷主ともに）、運送の元請事業者、実運送会社がともに問題を解決する意識を高めて、持続可能な運送体制を構築するべく、国による啓蒙活動を活発に行うべき。
- ・荷主の意識変革（物流の労働条件改善と生産性向上）、物流のDX化
- ・**荷主の行動変容無しで荷待ち荷役時間の短縮は難しい**（リードタイム短縮・納品条件変更等）
- ・**トラックドライバーの賃金アップ**と荷待ち荷役時間の短縮

## ● 商慣行の見直し(続き)

### トラック運送事業以外の物流事業者の皆さんから

受入倉庫側として最重要案件と理解しております（倉庫業者）。

### 発荷主事業者の皆さんから

- ・トラックドライバーの荷待ち時間削減・荷役軽減策について。・トラック運送従事者の維持確保
- ・**会社全体での問題意識共有、検討**。・納品時の役務の極力排除（特に積み替え）
- ・長年の運送業界の商習慣を見直すことは大事だが、**大手が旗振り役となって中小企業に浸透していくような流れを行政に後押し、プッシュしていただきたい。**
- ・商売は協創ではなく競争で業界全社の営業が同じ意識にならないと根治しない。商売上の買う側への規制や罰則が必要。
- ・現在まで荷主が何か変わったという認識はありません。**締め時間を守らない/当日出庫依頼などお断りすると「今回だけ」とか「今まではやってくれてたのに対応が悪くなった」と言われます。**
- ・特定荷主となるため社内で啓蒙した効果もあり**経営層や幹部社員の問題意識も高くなっている**。**SCM全体で同じ意識で取り組めるかが課題。**
- ・**世の中を変えるのは消費者も変わらなければならない。**送料無料表示も撲滅させ、運賃は外出し型に変えるとか目に見える形に持ち込むことで、ドライバーの地位も向上するのではないか。
- ・**着荷主にはリードタイム改善や納入時間の緩和等の要望を押し込める限度がある。**

## ● 商慣行の見直し(続き)

### その他の皆さんから

- ・**実走行時間を増やすことがまずは必要**。そのためにも荷主と運送会社の関係性改善の必要があり、そのためにもメーカーとして**効率の良い車両の提案、マテハンメーカーとの協業で自動化推進ができれば**と考えております。(架装メーカー)
- ・インフラ整備も同時に行っていき、休憩場所、休憩環境の改善を行い、**トレーラ化によるドライバーの負担軽減が必要**。ドライバーで働きたいと思えるような環境改善が進めば、ドライバーも増え、解決に向けて進んでいくことができると思います。(車両メーカー)
- ・新幹線を使った貨物輸送の今後。人流優先のJR各社と貨物輸送に対する行政のかかわり方を教えてください。(労働組合)
- ・**適正化事業巡回指導において総合評価D E 判定事業者の排除**。(労働組合)
- ・トラック台数30台以上と、3年か5年の運送業更新のしくみにして、**連続赤字は除外するような厳しさ**と、**荷主、着荷主に対するだれでもわかる明確な判断基準**と、**運賃と売価を分離する売買の義務化**。大手の取引は着払いも検討する。(コンサルタント)
- ・トラック会社の強靱化。コンプライアンスをしつつ売上が確保されること(営業力の差を抜きにしてコンプライアンス遵守が評価されるように報われてほしい) (行政書士)
- ・15時間/日の就業時間は人として不自然。事業者数増、持続的なワークシェアが必要では?  
**例えば輸送能力(営業所配置など)に応じて区域制に戻すのはどうか?** (行政書士)

# 事前にいただいた問題意識等

## ● 改正物流法について

### 元請トラック運送事業者の皆さんから

#### ・新法改正に伴う現場への周知不足

大手運送会社などスポットチャーターの依頼を受け、手配を行う事業者が「実運送管理体制簿」について全く知識がなかった。「それはうちの会社が作らないといけないのか」や「それ何？」という温度感。現場単位で新法に対する周知ができていないと実感している。

#### ・運賃の仕組み作りをしてほしい、相場運賃の根絶

### 発荷主事業者の皆さんから

#### ・時間や輸送量に関して、算出する際の具体的基準。

### 着荷主事業者の皆さんから

#### ・適正な基準となる業界の運賃を知りたい

### その他の皆さんから

#### ・運転手が現場で荷主から口頭で請けた仕事の書面化に不安。(行政書士)

#### ・実運送体制管理簿の元請け情報は本当に伝わってくるのか？(行政書士)

・物流効率化に向けて取り組むべき措置・努力義務を**全く理解していない荷主が多く、未だ旧態然の対応を物流事業者に求めてくる**。対応しなければ他社に切り替える、等の行為は完全に勧告・公表ものと感じず。(貨物利用運送事業者)

# 事前にいただいた問題意識等

## ● 運賃・料金

### トラック運送事業者の皆さんから

- ・ **付帯作業のコストや基準の周知と理解**
- ・ 運賃の仕組み作りをしてほしい、相場運賃の根絶
- ・ 運賃の収受に関してもっと縛りをつけていいと思います。自由競争は分かるが変な商慣行が生まれる根源にもなっている。
- ・ **利用運送事業者から頂く仕事では、高速料金負担がほとんど無いのが実態です。この点については実運送事業者の状況を把握して高速料金の負担を頂きたい。**
- ・ 標準的運賃でなく、**距離別の原価運賃となる下限運賃の取り決めして頂きたい。**

### 発荷主事業者の皆さんから

- ・ 運賃値上げした分を法人税から控除できるような税制度

### 着荷主事業者の皆さんから

- ・ **適正な基準となる業界の運賃を知りたい**

### その他の皆さんから

- ・ **利用運送手数料を消費税のように、運賃とは別に支払いを義務化**させる。利用運送は1次迄に限定。立替払いか着払いを浸透させる。(コンサルタント)
- ・ 燃料費の高騰によって利幅を相当失っている。**標準的運賃が貰えるなら絶対に黒字なんだけど「絵にかいた餅」にしか見えない。**という声を聞く。(行政書士)

# 事前にいただいた問題意識等

## ● 物流効率化

### トラック運送事業者の皆さんから

- ・ドライバー不足の中、路線便が見積もりを上げている中、**物流の効率化を目的に物流共配事業が益々増えて来るのではと感じる**
- ・中継輸送やドライバー交代など荷主はどの程度2024年問題について理解し、対策しようとしているのか？現実としてイマイチ反応が鈍い気がしているが・・・

### 元請トラック運送事業者の皆さんから

- ・**物流データのデジタル化と早期開示化の推進**が物流生産性向上には必須である。

### トラック運送事業以外の物流事業者の皆さんから

バース予約システムは必須と考え導入済です（倉庫業者）。

### 発荷主事業者の皆さんから

- ・時間や輸送量に関して、算出する際の具体的基準。
- ・**パレットの規格が異なる場合の対応事例**。・パレット回収、伝票レス等どこの会社を使っても互換性のある共通プラットフォームの構築
- ・荷待ち時間短縮に向けて**納品時間予約システムを導入されている得意先も増えてきているが、その際納品時間を変更してほしいと要望があり共同配送の為時間変更ができなかったり昼納品にしてほしいなど効率の悪い要望も多い**。また**色々な業者があるが、どこを利用すれば良いか不明で、結果的に使いづらい**

# 事前にいただいた問題意識等

## ●物流効率化（続き）

### 発荷主事業者の皆さんから

- ・荷待ち時間短縮に向けて納品時間予約システムを導入されている得意先も増えてきておりますがその際納品時間を変更してほしいと要望があり共同配送の為時間変更ができなかったり昼納品にしてほしいなど効率の悪い要望も多い。

### 着荷主事業者の皆さんから

- ・物流DXの言葉が先行しているため身近にできることから勉強したい。

### その他の皆さんから

- ・価格転嫁…燃料費高騰の解消、人材確保のための人件費高騰対策 → 荷主側の財務状況の改善。これらを助成金等で解決するのは筋違いで、国策としての経済政策の失政を正してほしい。業界動向ではなく、全体が底上げする必要がある。30年、ろくな好景気に成れていないのが原因。（行政書士）

## ●モーダルシフト

### トラック運送事業以外の物流事業者の皆さんから

- ・モーダルシフトを加速化させるためにどのような活動が有効か（通運関係）

### 発荷主事業者の皆さんから

- ・海上航路が拡張されると助かる場面が出てきそうである。利用したくても制限される。当製作所は大型貨物を扱うため、JR貨物や路線便を積極利用しづらい（発荷主）

# 事前にいただいた問題意識等

## ● 高速道路

### トラック運送事業者の皆さんから

- ・日中における一層の割引が必要。**運行に必要な高速料金は荷主が負担するというルールを確立いただきたい。**運送事業者は、積卸先での待機時間や高速道路利用による時間短縮が大きな課題となっており、荷主の考え方次第で法令順守できるか否かが大きく影響していると感じる。

## ● 貨物軽自動車安全対策

### その他の皆さんから

- ・住宅地の配達先を特定するために地図アプリを利用している。**運転中にスマホナビを見る機会が多く、それが事故につながっている**という意見があります。（行政書士）

# 業務効率化等に関する成功事例

## ● 荷待ち対策

### 荷主事業者の皆さんから

- ・待機時間の問題を検討する中で、**昨年よりバース予約システムを検討して参りました。**社内で導入が決まりましたので活用していきます。また、入荷してくる商品の荷捌きを良くする事で待機時間縮小を考え、**庫内入荷ホームの改善**を行いました。**2023年より、荷主(メーカー)との待機時間に関する分析打合せ**も行ってきました。(発・着荷主)

## ● 運賃交渉

### トラック運送事業者の皆さんから

- ・**何が問題でどうしなければならないを運送毎に説明**する

### 荷主事業者の皆さんから

- ・弊社では物流事業者様からの**運賃改定申し入れについては、会社方針として必ず交渉に臨む**こととしています。(発・着荷主)